

MMPI-3 日本版講習会 (研修会)のお知らせ

主催：MMPI-3 日本版研究会 協賛：株式会社三京房

日時：6月22日(日曜日) 午前10時から午後5時まで

MMPI-3 日本版研究会は以下のように講習会を実施します。MMPI-3 日本版に関心のある方は是非参加してください。

対象者

MMPI-3 日本版が刊行されたことをきっかけに、MMPI-3 日本版を使ってみようという方を対象にします。ただし、心理学、医学、教育学または関連する分野の教育を受け心理検査と測定法について学んだ(または現在学んでいる)方で、MMPI-3 日本版(あるいはMMPIそのもの)については初心者の方を対象にします。大学院生の参加も歓迎します。

また、MMPI-3 日本版は精神病理関係などの医療領域だけでなく、公認心理師の職域の一つである司法関係にも適用範囲を広げています。そこで、司法関係(家庭裁判所、法務省の心理専門職、科捜研、その他に児童相談所^注)の方の参加も是非お待ちしております。また、アメリカでは公権力を行使する職種(警察や軍隊)や教員などの採用試験や、親権の判断や仮釈放の判断など、対象者の処遇方針を立てる上で役立つ情報を得るために利用されています。
注) MMPI-3 は適用年齢が18歳以上ですので、児童相談所での使用の頻度は少ないと思いますが、青年期版(14歳以上18歳未満)の開発も検討されています。

研修内容

初心者を対象とすることから、MMPI そのものの説明と MMPI 新日本版から MMPI-3 日本版への変化の説明と、参加者が実際に MMPI-3 日本版に回答し、採点・解釈の実習をします。

午前 MMPI と MMPI-3 日本版の説明

講師：鋤柄増根 (MMPI-3 日本版研究会代表 名古屋市立大学名誉教授)

午後 MMPI-3 日本版の実習と解説

講師：萩原直樹 (医療法人友愛会千曲荘病院 公認心理師・臨床心理士)

実習の詳細 (午後の部)

【受講前の準備物】

1. MMPI-3 日本版タイプ A 質問票 (回答欄付) 1 部
2. 採点盤用回答用紙 1 部
3. 採点盤用記録用紙 (妥当性尺度用用紙 1 枚、領域別 T スコア用紙 1 枚)
4. レターパック 1 枚
(1～4 は参加費に含まれ、受講者の皆さまには事前に郵送します。)
5. 妥当性尺度用採点盤 (5 種類)

実習で使用しますので、必要な方は購入ください。

今回の講習会用に三京房から特別価格 6,000 円 (税込) で提供されます。

MMPI-3 日本版マニュアルは必須となりますので、必要な方は購入ください。
特別価格 6,000 円 (税込) で提供されます。

※以上は受講料等のお振り込みを確認次第、三京房から郵送されます。



【事前の作業】

1. MMPI-3 日本版タイプ A 質問票（回答欄付）に回答し、回答済みタイプ A 質問票を三京房にレターパックで6月9日（月曜日）必着にて返送してください。
2. 採点レポート（プロフィールのみ）と回答済みタイプ A 質問票が三京房から受講者宛に郵送されます。

【当日の作業】

妥当性尺度の素点について採点盤を使って求め、妥当性尺度用紙に記入して T スコアを求める。採点レポート（プロフィールのみ）の全尺度を領域別 T スコア用紙に記入する。また、領域別 T スコア用紙裏面の危機項目チェック欄のチェックをする。ただし、講習会当日は、時間の関係で、すべての尺度ではなく妥当性尺度のみを採点します。その他の尺度は三京房で事前に採点されます。その後尺度の解釈をしていき、解説をします。

なお、受講者個人の MMPI-3 日本版の回答を第三者である三京房に送ることになり、個人情報を一時的に渡すこととなりますが、受講者にすべて返送し、三京房には受講者の回答と採点結果は残しません。この方法で個人情報は保護されます。今回の講習会に参加したことで、この個人情報の扱いを承諾していただけたものとします。

開催の方法

Zoom によるオンライン開催。Zoom 入室に必要な情報は後日お知らせします。

受講料（受講前の準備物を含む）	一般：12,000 円
	大学院生：10,000 円

※この講習会は臨床心理士の資格更新ポイント（第 4 群）を申請予定です。

お問い合わせ先

MMPI-3 日本版研究会事務局 office@mmpi-3.jp
担当：中田 美保子